

# 2022 年度事業報告(案)



## ◆この法人の目的及び事業◆

第3条 この法人は、子育て孫育てに関わる全ての人の「はじめの一步」を助長し、「助け合う」「支え合う」「認め合う」「見守る」地域づくりを基本理念とし、地域と連携をはかり、繋がる・広がるネットワークづくりに関する事業を行い、子どもと大人、個と社会それぞれが、互いに「支え合い・助け合う」ことが自然にできる環境を目指すことを目的とする。

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

### (1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 子育て支援情報の循環整理事業
- ② 次世代育成事業
- ③ 地域交流・活性化に伴うイベント事業
- ④ 子育て世代の交流、居場所を作る事業
- ⑤ 母親の社会復帰を応援する事業
- ⑥ 女性のライフスタイルにかかわる事業
- ⑦ 有料職業紹介事業
- ⑧ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

NPO法人あいちかすがいっこ 企業会員

カテゴリー	企業名
暮らし	王子ネピア株式会社
暮らし	明治安田生命相互会社
物流	ホンダロジコム株式会社
食	株式会社モア・フーズ
男性・女性の活躍	株式会社ブランシェ
【応援会員】医療	上西のびしろクリニック

NPO法人あいちかすがいっこ 理事

松元 永己	丹羽 智子
木野瀬 吉孝	水上 美晴
成山 春江	宮田 智美
三浦 真弓	

正会員

友松 朋子	香月 礼
友松 ひとみ	加藤 美奈子
小菅 祐美	梅木 美恵子

その他

監 査：菅沼之雄	相談役：齋藤雅治
----------	----------

# 概 要 報 告

## 1 はじめに

## 2 2022 年度の事業の概要

P 2～

### ① 子育て情報の循環整理事業

P 4～

### ②次世代育成事業

P 6～

### ③地域交流・活性化に伴うイベント事業

P 12～

### ④子育て世代の交流・居場所を作る事業

P 15～

### ⑤母親の社会復帰を応援する事業

P 23～

### ⑥女性のライフスタイルに関わる事業

P 29

### ⑦有料職業紹介事業

P 31

### 今年度開催した理事会及び総会について

P 32～

## 子育て情報の循環整理事業

### 事業名

子育て情報発信サイト「あいちかすがいっこ広場」

### 事業目的

子育てにスマホが外せない時代に突入し、「雑多な情報から必要な情報を見つけることが出来ない」という子育て層の悩みを解決するために 2013 年「あいちかすがいっこ広場」を作りました。後に、このサイトは春日井市内で活動する子育て支援団体の活動情報を発信・当法人の活動の紹介を行うサイトとなりました。そして 2017 年、春日井市と協働で新たな事業として開始し、現在は当法人の情報発信の場として活用することを目的としています。

### 実績報告

	訪問者	P V		訪問者	P V		訪問者	P V
4 月	1,023	2,652	5 月	928	2,374	6 月	1,036	33,884
7 月	1,026	2,546	8 月	1,032	2,567	9 月	1,106	2,750
10 月	1,060	34,560	11 月	1,103	2,811	12 月	1,211	3,767
1 月	1,012	3,154	2 月	971	2,208	3 月	1,050	1,410

### 年間事業費

サーバー利用料 4,000 円/月 48,000 円/年

### 課題

ホームページの形式が 10 年変わっていないため、バナーの配置やカテゴリーの見直しなどを次年度行いたいと思います。またみなかたかつおさんからの写真提供が終了したためトップページのバナーを固定し、デザインも変更していきたいと思います。

### 成果（成果物含む）



## 事業名

春日井市の子育て情報サイト Happy Mam's (ハッピーマムズ)

## 事業目的

日々、子育てに奮闘する春日井で子育てするママに向けて市内のお出かけ情報を発信し、ママ達の幸せな生活（＝女性らしい活躍と自分らしさの実現）を応援するために春日井市が新たに 2017 年度春開設しました。今までの行政は行政、民間は民間ではなく、「子育て情報」という枠で様々なお出かけ情報を発信することを目的としています。 委任元 春日井市

## 実績報告

	PV		PV		PV
4 月	18,529	5 月	21,004	6 月	18,224
7 月	19,963	8 月	16,703	9 月	17,263
10 月	17,917	11 月	19,105	12 月	15,125
1 月	16,569	2 月	16,736	3 月	18,351

年間委託費 1,062,600 円

## 課題

様々なイベントが復活しつつあり、ビュー数も増加してきました。12 月 1 月の年末年始は帰省などもあるため、例年お出かけ場所を探す方が少なくなる傾向があります。

## 成果（成果物含む）

サカエ楽器様、森永産婦人科様からバナー広告掲載依頼があり、今年度バナー広告が 6 社となりました。ハッピーマムズの認知度も上がり、次年度は感染症対策の緩和でアクセスが増えることを期待しています。



PC 画面



スマートフォン画面

# 次世代育成事業

## 事業名

令和4年度尾張地区家庭教育推進協議会

## 事業目的

令和元年より、代表の松元永己が審議委員とし委嘱を受けました。

この会は県内六地区において、地区家庭教育推進協議会を県が設置し、家庭教育関係者が市町村をこえた情報交換や、地区におけるきめ細やかな教育支援の方策についての協議を進めることを目的としています。



## 実績報告

2022年5月31日（火） 第1回尾張地区家庭教育推進協議会  
2022年9月16日（金） 第2回尾張地区家庭教育推進協議会  
2022年1月19日（木） 第3回尾張地区家庭教育推進協議会

今年度も、副会長を任命

## 年間事業費

特になし

## 課題

愛知県下には様々な団体や個人が「地域の子供たち」のために活動をしています。その根源ともいえるのが、ネットワークの存在です。春日井市はネットワークの活動があまりされておりませんが、その他の相談支援の充実で独自の活動ができていることが分かりました。

## 成果（成果物含む）

成果物はありますが、次年度の発表に向け子育て支援事業等の整理を行い春日井市の子育て支援網を整理します。また、次年度は家庭教育のリーフレットを再印刷し、春日井市内の小学校への配布を行います。

## 事業名

### 産前産後のママの教室

#### 事業目的

2014 年厚生労働省は「地域における切れ目のない妊娠・出産の強化」として、妊娠・出産に関する正しい知識の普及から産後の周辺環境や情報面のサポート、女性に対する継続的なケアの充実を掲げました。

正しい知識の普及のために、正しい情報を提供する場が必要です。待っていても変わらないので、やり始めることで広がっていきます。

「ママの教室」はママたちと周りの支援をつなぐ役割があると思います。

「ママの教室」に参加してもらい、一人でも多校のママが少しでもスムーズな産後・育児のスタートを切り、ママとして大人として自立の一步になってもらうことを目的としています。

#### 実績報告

##### 日時

2022 年 6 月 18 日（土） 10:00～11:30 産前のママの教室

2022 年 7 月 8 日（金） 10:00～11:00 産後のママの教室

2023 年 1 月 21 日（土） 10:00～11:30 産前のママの教室

2023 年 2 月 10 日（金） 10:00～11:00 産後のママの教室

2023 年 2 月 16 日（木） 13:00～15:00 出張ママの教室（木野瀬印刷訪問）

場所 (株)日輪キャピタルカスタマーセンター ・ 木野瀬印刷(株)ミーティングルーム

年間事業費 参加費無料

必要経費（人件費）については明治安田生命保険相互会社様の「私の地元応援募金」を活用

#### 課題

参加していただいた方の声から

ママだけでなくパパも聞いた方がよいと思った

育休を取らないと選択したパパにこそ聞いてほしい

もっと早く知りたかった

部下に話ができそう（相談にのれる）

会社で聞けたらいいと思う（共有しやすい環境を作って欲しい）

役職研修などに取り入れてほしい

まわりのパパにも聞いてほしい

男性も積極的に子育てに家事に関わっていく必要性を改めて認識した

リスト化されていてすぐ生活に取り入れられていいと思った

自分で情報収集することがないので知れてよかった

産後のパパが聞いても絶対にいい（産後に産前パパママ教室に参加）

この話をもっと早く知っていたら、もっと子育てに関われたと思う など



上記内容からもわかるように、幅広いアプローチが必要なため応援企業の協力を得てこの事業の啓発を次年度行うためにリーフレットの作成を行います。

成果（成果物含む）



事業名

ちょっと小さなママの文化祭 in イーアス春日井での出張パパママ教室

事業目的

普段平日に行ってきたパパママ教室を今回は初めて商業施設で土曜日に開催。普段アプローチできないマタニティに対してのアプローチを目的としています。

実績報告

2022年11月26日（土）10：30～15：00  
イーアス春日井 1階 NATURE FIELD  
イーアス春日井 2階 イーアスホール

年間事業費

コーディネーター料等一式 180,000 円

課題

2階のイーアスホールへお客様を誘導することに苦戦しました。また、事前告知がもっと広域に





できれば良いなと感じました。トイザラス様等との店舗連携でイベントをさらに盛り上げることができれば集客にもつながると感じました。

## 成果

初めての開催でしたが、妊娠期の女性とそのパートナーは思った以上に来場していました。そして特に感じたのが10年前とは異なり男性の方が前のめりになり積極的に質問や参加する傾向がありました。また、パパママ教室については、参加者同士の状況と内容を加味すると1回に3、4組の参加が望ましいと感じました。沐浴体験等についてはもう1か所準備したほうが待ち時間も少なく回転率を上げられたため、今後開催することがあればそのような改善点を活かしたいと思いました。



## 事業名

### PTA 出張講座

## 事業目的

子育てはもちろん、防災・SDGs・性教育・家庭教育など様々なテーマに沿った講師の派遣と研修を行い、法人の活動の周知とPTA等の社会活動に関わることのメリットなどを発信し、地域に興味を持つ保護者が増えるための啓発を行うことを目的としています。

## 実績報告

2022年9月17日(土) 10:00～11:30 石尾台中学校様 ジャンル：防災  
2022年10月29日(土) 10:00～11:00 高蔵寺中学校様 ジャンル：18歳成人  
2022年11月25日(金) 10:00～11:30 東部中ブロック様 ジャンル：SDGs  
2023年1月12日(木) 10:00～11:00 藤山台岩成台中ブロック様 ジャンル：マネー  
2023年2月9日(木) 10:00～11:30 勝川小学校様 ジャンル：性教育

## 年間事業費

8,000円×3校 10,000円×1校 3,000円×1校 37,000円

## 課題

学校によりPTA講座の決定方法が異なります。そのため「家庭教育」で日ごろから連携をしている文化スポーツ部生涯学習課と連携をし、PTA役員の説明会の際に当法人の出張講座の案内の配布を行ってもらうことで次年度の開催増につなげたいと思います。

成果（成果物含む）

◆ハイブリット開催（現地または自宅より参加可能）

◆オンライン開催



#### 初開催の18歳成人についての感想

- ・18歳成人の法律的なこと以外にも子どもとの接し方がわかってよかったです。実際の子育てに役立つ興味深い講演でした。
- ・とても参考になりました。先生のお話は温かく、子育て中の自信が持てるような気がします。中学、高校とあっという間に終わってしまうと聞いて、今を精一杯楽しみたいと思います。「生まれてただけですばらしい」忘れないようにしたいです。
- ・とても楽しく聞いていました。子どもの話をもっと聞いていきたいと思います！
- ・zoomのため参加しやすくて大変よかったです。子どもたちと楽しく話が聞けた。とても楽しくためになる話でした。
- ・今回の講座に参加して、元気をもらえて今日これから、明日からも元気に子育てがんばろうと思いました。
- ・子どもが過去数回宿題をしていなかったと知ったとき、自分を責めたこともありましたが、今回のお話を聞いて気持ちが少し楽になりました。
- ・18歳成人に対して漠然とした不安がありましたが、今回の話を聞いて特に生活が変わるわけではないとほっとしました。ですが、自分たちで正しい判断ができるように親が導いていけるようにしたいです。

#### 事業名 あいち防災プロジェクト

##### 事業目的

2016年度あいちモリコロ基金助成金事業として始まりました。地域に「知り合い」のネットワークを広げ、「助け合える」仕組みをそれぞれが作ることを目的とします。「自然のチカラ」と共存する私たちの日常。「災害はできれば起きてほしくない」とだれもが思っています。しかし、自然は時として私たちの「当たり前の毎日」を奪います。それが「自然災害」です。

そんな自然災害が起きたとき、同じ市町村の繋がりだけではなく、離れた市町村との繋がりがあれば、「守れる命」があると私たちは考えました。子育て世代が繋がりを広げ、「助け合えるネットワーク」を構築することを目的としています。

## 実績報告

子ども女性ネット東海と連携し「子どもと女性の避難所設営」を行うために今年度は連携・協力を行いました。

- ・マニュアル作成のためのリモート会議の参加
- ・キックオフフォーラムの運営

2022年10月5日（水）

今後の防災の取り組みについて子ども女性ネット東海 藤岡代表と春日井市長を訪問

2023年2月4日（金）5日（土）

カスタマーセンターにて春日井市災害ボランティアコーディネーター連絡会会長・助産師・防災士と一緒に HUG を行い、実際に被災した際のシミュレーションゲームを行いました。

## 年間事業費

業務委託費 20,000 円（子ども女性ネット東海様より）

## 課題

当法人の防災事業は「春日井市に特化」しています。ここまでのネットワークが強化できたのは他市で活動する団体の評価からも簡単に真似できるものではないと言われています。今後の課題・次年度の課題としては、実際に避難所運営が行えるようより具体的なプランを防災士の石井直子さん・災害ボランティア連絡協議会の後藤会長と相談をしながら作成していくことです。

## 成果（成果物含む）



「自助」「共助」「公助」「近助」防災の今後の考え方として、それぞれの専門職の知識や人脈を活用し民間の力で活動拡大を図れるように動いていきます。



実際にカスタマーセンターに一時泊まりました。

国道沿いは音と光が睡眠の妨げになることがわかりました。また建物と駐車場の2か所を避難所として利用できるよう計画を進めていきたいと考えています。

## 地域交流・活性化に伴うイベント事業

### 事業名

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクト

### 事業目的

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトの認知度の向上を図るため、各地の地域イベントに参加し、「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトのPR活動を通じて、地産地消のブランドとして地域で盛り上げています。また、市外の方に「春日井市の取り組み」としてPRも行うことを目的とします。

(平成24年から始まった春日井市への寄付金額の総額は 28,480,720円 となっています。)

### 実績報告

内容	日程	配布した Genki!のサイズと数量
ママと赤ちゃんのお部屋	4月～3月(19回開催)	M31、L87、Big26
出張ママステーション	4月～3月(12回開催)	L22、Big48
ゆーみんの子育てｽﾎﾟｯﾌﾟ	4月～3月(10回開催)	L44、Big53
バースデーフォト撮影会	4・6・8・10・12・2月(6回開催)	M3、L19、Big8
ママのご褒美タイム	5月9日(イーアス春日井)	M100、L100
香り de ファミリーケア	7月・11月・3月	L20



ママのためのメイクルーム	4・5・6・9・11・1月（7回開催）	L24
なないろ広場	4・5・6・7・9・3月（6回開催）	M17、L76、Big48
はいはいレース	7月13日・3月29日/30日	L72・L、Big各100枚
SDGs フェスタ	8月3日	L40
第10回ママの文化祭	12月21日	L130、Big130
わいわいカーニバル	5月15日	M100、L300、Big200
春日井まつり	10月15日/16日	M300、L400、Big400
ハンドメイドマート	7月21日	L400

#### 月刊はるるでの広報活動



約9年間、活動周知のために掲載し続けることができたのは(株)王子ネピア様のお陰だと思っています。  
このプロジェクトの周知活動を今後も継続していけるよう、違った形で発信していきたいと思っています。



#### 年間事業費

宣伝業務委託費として 360,000 円/年

## 課題

今年度2月をもって月刊はるるへの誌面掲載が終了いたしました。長きにわたり広報ツールとして活用させていただいておりました。今後の周知方法としてウェブ媒体の活用も行い、継続的な周知活動を行います。

## 成果（成果物含む）



## 事業名

### 春日井N O U育プロジェクト

## 事業目的

2019年8月に春日井市神屋町にある、土磨農園さんが主催されている10年後の大人たちのために開催しているプログラムに参加したことがきっかけで生まれたこのプロジェクト。2020年9月に正式にプレスリリースし、始めました。

このプロジェクトは「野菜の育つ過程」を通じて、親も子も「過程」の大切さに気付くことを目的とした事業です。そして農育のN O Uは「農業」への新規就農者獲得を目指す「農」と、おうちのご飯で利用する食材をママ自身が選べる「脳」を持つことの大切さを伝える2つのN O Uの意味を持ちます。

また、今年度は春日井市産業部経済振興課が行う「食用サボテン新グルメ開発会議（サボテングルメプロジェクト）」のコアメンバーとしてもお声がけいただき、地域ブランドの発信を担う取り組みも合わせて行うことを目的としています。





## サボテンのタルタルソースをショクブン様と開発



## 実績報告

今年度はモア・フーズ様が作るサボテンのタルタルソースを試作から販売まで執り行うことが出来ました。

## 年間事業費

あい農パーク使用料 20,000 円/年間

## 課題

農業を通じて脳と農を変えようという目的で生まれたこのプロジェクト。今年度はこのプロジェクトを様々な方に知っていただくことを目的とし春日井市が力を入れているサボテンの開発に注力しました。次年度は今一度このNOU 育プロジェクトをもっとたくさんの方に知っていただける機会を設けます。

## 子育て世代の交流・居場所を作る事業

### 事業名

親子広場 なないろ広場

### 事業目的

2015年度から始まったこの親子広場。常に当法人の事業対象でもある「0～3歳の子とその親」の“子育て期の今”を実際に見て感じることを目的としています。

(今年度は予約制で、25組限定、0歳児のみの広場ではなく、0～1歳の親子を対象として広場を行うことになりました。また、げんきっ子センターの改修工事のため、10月～2月までなないろ広場は開催することが出来ませんでした。)



## 実績報告

開催月日	大人	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳～4 歳	合計
4 月 14 日	20	—	20	—	—	40
5 月 12 日	18	18	—	—	—	36
6 月 2 日	22	—	22	—	—	44
7 月 7 日	23	23	—	—	—	46
9 月 1 日	17	—	17	—	—	34
3 月 2 日	16	16	—	—	—	32

## 年間事業費

コーディネート料 2,500 円/回 15,000 円

担当サークル運営費 1,500 円/回 9,000 円

## 課題

毎回予約が 25 組の定員に達していないという状況が今年度はあったため当日来館している親子に声をかけ集客につなげていましたが、コロナ禍のためげんきっ子センターの自由来館も遊び時間 1 時間という制限があり、気軽に遊びに来やすい場所ではなかったため、来館者全体の人数が少ないように感じました。

## 成果（成果物含む）

参加人数が少なかったことで、スタッフの目が行き届き参加している親子の満足度は上がりました。また、毎回数人のグループでの座談会を開催しますが、コロナ禍以前よりいろんな話が飛び交い、どのグループも話が止まらず、こちらから強制終了するのが心苦しくなるほどでした。

## 事業名

ママステーション/出張ママステーション

## 事業目的

2019 年から開始したこの事業は、『ママになる人 ママになった人 ママになりたい人』が集う「駅舎」です。誰もが気軽に立ち寄ることのできる「集いの場」とします。

毎回異なる教室を開催し、多くのママに当法人の活動を知って頂き、また様々な立場の女性と社会をつなぎ、「地域を巻き込みみんなで子育て」を実現すること・子育て以外にも趣味の発見や楽しみも見つけてもらい子育てをより楽しんでもらうことを目的としています。

実績報告 【ママステーション】

\*ママと赤ちゃんのお部屋 with ばーばのお部屋（0 歳）（10 時～11 時 30 分）

開催日程	大人	0 歳	1 歳以上
4/4	6	7	
5/2	3	3	
6/6	8	8	
7/4	7	7	
8/1	8	8	
9/5	9	9	1
10/3	11	11	2
11/7	11	11	
12/5	12	12	1
2/6	5	5	
3/6	3	3	

\*ママと赤ちゃんのお部屋 with ばーばのお部屋（1 歳以上）（10 時～11 時 30 分）

開催日程	大人	0 歳	1 歳以上	2 歳
4/25	2		2	
5/23	4		4	
6/27	5		5	
7/25	2		2	
8/22	2		2	
9/26	2		2	
10/24	5	1	5	
11/28	2		2	
1/23	4	1	4	

2/27	10		10	2
3/27	5		5	1

\*ゆーみんなの子育てスキンシップ（10 時～11 時 30 分）

開催日程	大人	0 歳	1 歳	2 歳
4/18	4	3	1	1
5/16	9	5	4	
6/20	2	1	1	
7/11	6	5	1	
8/8	4	1	1	2
8/22	3		3	
9/12	10	8	2	
10/17	14	11	3	3
11/21	6	3	2	2
12/19	8	4	3	2
1/26	6	3	1	2
2/20	4	1	3	
3/20	4		4	

\*バースデーフォト撮影会（10 時～11 時）

開催日程	大人	0 歳	1 歳	2 歳
4/28	6	5	1	1
6/23	5	5		
8/25	4	2	2	
10/27	4	1	3	
12/15	4	4		

2/16	5	3	2	
------	---	---	---	--

1組 1,000 円

\*香りでファミリーケア（10 時～11 時 30 分）

開催日程	テーマ	大人	0 歳	1 歳
4/28	夏に活躍するアロマスプレーを作ろう	1	1	
6/23	ママのお守りアロマを作ろう	3		1
8/25	星座を体質から自分に合った香りを知ろう	3	2	1

1組 500 円(材料費)

\*ママのためのメイクルーム（10 時～11 時 30 分）

開催日程	大人	0 歳	1 歳	2 歳
4/15	2	2		
4/27	2	2		
5/12	1	1		
6/30	1	1		
9/28	4	1	1	
1/19	4	2	1	1
3/3	4		4	

\*臨時駅舎

5/20 同居ママの井戸端会議 3組

11/16 ハンドメイド好きママの井戸端会議 1組

11/18 同居ママの井戸端会議 1組

1/20 同居ママの井戸端会議 2組

2/14 育休ママの井戸端会議 6組

## 参加者の声

- ・一人で抱えて相談できなかったので聞いてもらえて心が軽くなりました。
- ・私にとっても子どもにとっても良い気分転換になりました。
- ・とても楽しかった。くみこばあばのお話が楽しくてずっと聞いていられました。
- ・娘がずっとにこにこ楽しそうでした。マッサージやお尻歩きなどお家でも実践してみます。
- ・気になっていたこともアドバイスをいただけて心が軽くなりました。
- ・お母さんたちの悩みも聞けてとても参考になりました。
- ・短い時間だったのに、とても充実した時間でした。これからメイクするのが楽しみです。
- ・参加していた方々とゆっくりお話しできて楽しかったです。リラックスできる方法も教えていただけたので実践しようと思います。
- ・自分のことはいつも適当になっている中、見つめなおすいい機会になりました。 など

## 実績報告 【出張ママステーション】

4月2日 オリジナル傘を作ろう 午前5組13名 / 午後4組9名	10月1日 体を動かそう（セルフヨガ） 午前2組5名 / 午後4組8名
5月7日 母の日のプレゼントを作ろう 午前5組16名 / 午後6組13名	11月5日 レザーキーホルダーを作ろう 午前5組10名 / 午後6組13名
6月4日 父の日のプレゼントを作ろう 午前6組14名 / 午後5組14名	12月3日 親子でペーパーアートを楽しもう 午前4組10名 / 午後4組12名
7月2日 キャンディーバックを作ろう 午前7組17名 / 午後6組15名	1月7日 キッズアクセサリを作ろう 午前7組18名 / 午後6組15名
8月6日 スノードームを作ろう 午前6組12名 / 午後5組7名	2月4日 アイシングクッキーに挑戦 午前3組7名 / 午後2組7名
9月3日 防災食を作って食べてみよう 午前2組8名 / 午後3組6名	3月4日 お家の防災を見直そう 午前2組5名 / 午後4組10名



## 年間事業費

出張ママステーションコーディネート委託費 840,000 円/年

バースデーフォト 28,000 円/年

## 成果

### ◆ママステーション

それぞれの駅長さんを頼りにたくさんのママたちが参加してくれました。年間通じてリピーターよりもご新規さんを多く獲得できていることも当初のママステーション設立の目的としてしっかりと対象を絞り、明確な内容で楽しんでいただけるものになりました。

そして、様々な駅舎があることで、入口は異なっても“子育ての悩み相談”については的確にこたえられる場所になりました。

### ◆出張ママステーション

開始から4年が経ち、今年度はハンドメイド・ヨガ・防災など一年間で様々な講座を企画し、楽しみに訪れてくださる参加者様が増えました。

平日は忙しく時間がない方にも、子どもと一緒に作品を作ることで、親子の時間が取れたり、新しい趣味に触れたり、健康や暮らしを見つめ直すことができるキッカケとなり、出張ママステーションは喜ばれています。

また、家族全員や、お父さんとお子さんで参加してくださる参加者さんもいらっしゃる、家族のコミュニケーションの場になっていたり、お父さんの育児参加の場にもなっています。

今後増えてくるであろう育休パパの、気軽な相談場所になりたいと思っています。

また、回を重ねたからこそ、スタッフとの距離が縮まり、お子さんの近況報告や、発達、思春期の相談などをしていただける、機会も増えました。

が故に、一つ課題として、リピーターさんが増えています。春日井に転入してきた方や、これから育児スタートされる方、育休を取得された方にも情報が届き、ご参加いただけるよう告知の仕方にも工夫が必要だと感じています。

子育てを快適に、より楽しくできるよう、地域で暮らす子育て世代に向けた催しを、次年度も継続させていきます。

## 事業名

見つかるつながるママのネットワーク 第10回ママの文化祭®

## 事業目的

地域を巻き込みみんなで子育て。そんな街を目指し、『ママ』×『企業』×『行政』×『地域』が各々の得意分野を活かし協働するイベントです。また、ママの文化祭®という「ママならだれでも足を運びやすい名前」にすることで、乳幼児連れのママが気軽に来場できるイベントにすることを目的としています。

## 実績報告

### 開催日程

2022年12月21日（水） 9:45～15:15

1部 9:45～12:30 2部 13:00～15:15 第一競技場のみ完全入れ替え制

## 会 場

春日井市総合体育館（ほぼ全館貸切）

春日井市鷹来町 4196-3

## 後 援

愛知県 春日井市 春日井市観光コンベンション協会 春日井商工会議所 中日新聞社

## 来場者数

延べ 2,200 人

## 年間事業費

2,390,000 円

## 課題

いかなる状況下でも開催し続けてきたことで見えるも  
援は行政だけでは困難”だということです。子どもたち  
う、この街はママが変える！この街にそんな心地よい、

総勢 30 名の実行委員が集まりました。



## 成果（成果物含む）



今回も春日井市在住の来場者が多くたくさんの地域の方にご来場いただきました。また、初めての来場が半数以上という結果になり、コロナ禍ではあるものの「新しいニーズ調査」のできる場を作ることが出来ました。来場者層も 30 代が多く現在の第一子出産期の女性の平均年齢層が確実に来場していることもわかりました。



## 事業名

その他イベント事業（ちょっと小さなママの文化祭®）

### 実績報告

2022 年 9 月 10 日(土) はいはい・よちよちレース

2022 年 11 月 26 日(土) ちょっと小さなママの文化祭®（産前パパママ教室同時開催）

2023 年 2 月 25 日(土) 春日井ママのアートワークショップ

2023 年 3 月 29 日(水)30 日(木) はいはい・よちよちレース+ワークショップ

### 年間事業費

584,100 円

### 課題

イベントを主催希望する団体（活動場所を探している団体）が多数あり、徐々に地域団体への依頼も増加してきました。当法人への依頼には予算もあり、運営会社からも厳しくなっている旨伺っています。イベント事業についての収益を今後別のところからも検討する必要があります。

### 成果（成果物含む）



## 母親の社会復帰を応援する事業

### 事業名 4 か月児健康診査サンプリング

#### 事業目的

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトの活動の一環として、春日井市で開催されている4 か月児健康診査にて紙オムツのサンプリングを行います。その際にママスタッフを雇用し、社会とのつながりの場を提供することを目的としています。

開催月	開催日					配付人数
4月	6日 44名	7日 44名	14日 43名	21日 34名	28日 40名	計 205名
5月	11日 38名	12日 31名	19日 36名	24日 33名	26日 27名	計 165名
6月	2日 35名	9日 35名	16日 33名	23日 27名	30日 31名	計 161名
7月	7日 44名	14日 43名	20日 40名	21日 35名	28日 37名	計 199名
8月	4日 38名	10日 40名	11日 43名	18日 35名	25日 28名	計 184名
9月	1日 43名	8日 44名	15日 40名	22日 38名	29日 43名	計 208名
10月	5日 35名	6日 35名	13日 45名	20日 34名	27日 36名	計 185名
11月	2日 44名	10日 43名	17日 42名	24日 40名	30日 42名	計 211名
12月	1日 47名	7日 43名	8日 39名	15日 44名	22日 38名	計 211名
1月	5日 42名	12日 48名	18日 44名	19日 41名	26日 35名	計 210名
2月	2日 39名	8日 40名	9日 37名	16日 42名	22日 38名	計 196名
3月	2日 31名	8日 36名	9日 36名	16日 39名	23日 28名	計 170名
合計（延べ数）						計 2,305名

#### 年間事業費

600,000 円（健診での配布活動 50,000 円（2 名×5 回）/月）

#### 課題

感染症対策のため、集団健診ではあるものの健診に来ている親子と交流（お話）がしづらい状況が続いています。以前から集団健診は「同じ月齢の親子が集う貴重な機会」と言われています。その機会を活かし交流を図れる場に出来ればと思います。

#### 成果（成果物含む）



あいちかすがいっこスタッフとノックノックホームサポート事業の支援員の2名で健診の事業をPRしています。

実際に少しずつコロナ禍の感染症対策も緩和され、ママたちにも笑顔が戻ってきたように思えます。

実際にこの健診が「第一子においては特に同じ月齢の子のママが出会える場所」のため様々な交流の場が本当は必要だと感じています。

少しでもお話できたり、子育て情報を発信したり、「子育てのことはあいちかすがいっこ」としっかりと周知続けられるよう市役所の担当課と情報交換をしながら進めていきます。

## 日輪キャピタルカスタマーセンター管理業務

2015 年より、カスタマーセンターの会議室等の貸館業務を現在の㈱日輪キャピタル様より受託しております。この会場を様々な方に利用して頂き、カスタマーセンターへ足を運んでいただくことで、㈱日輪キャピタル様の認知向上と、当法人の事業対象者の女性（ママ）の利用で、活躍の場の提供につなげていくことを目的としています。

4 月	49,000 円	5 月	37,000 円	6 月	38,000 円	7 月	42,500 円
8 月	70,000 円	9 月	39,500 円	10 月	46,000 円	11 月	40,500 円
12 月	25,000 円	1 月	43,000 円	2 月	12,000 円	3 月	16,500 円

## 課題

コロナを機に年々利用者が減少しています。設備投資を行っているため今一度周知を行い利用促進に努めます。  
また、2023 年度 4 月より料金の改定を行います。

[illegible]

## 事業名

### ノックノックホームサポート事業

## 事業目的

2016 年 10 月より開始したノックノックホームサポート事業、子ども（特に乳児）に対する虐待の防止や、母親の孤独育児からの救済を目的としています。

## 実績報告

4 月 2 件	5 月 1 件	6 月 2 件	7 月 5 件
8 月 1 件	9 月 4 件	10 月 3 件	11 月 2 件
12 月 2 件	1 月 2 件	2 月 2 件	3 月 2 件

## 年間事業費

699,820 円

第 1 四半期 144,430 円 第 2 四半期 245,190 円 第 3 四半期 148,170 円 第 4 四半期 162,030 円

## 課題

必要とされる今後の産前産後サポート事業

- ・双子ちゃんについて…思いやり駐車場が利用できるといい
- ・ノックノックホームサポートの利用回数…子どもが複数人の場合回数は増やせないか
- ・健診時など母親が話が聞けるように、双子や未就園児がいて子どもを複数人連れていくときは見守りまたは預かりができるといい
- ・家事をするときに子供を見守る

## 成果（成果物含む）

コロナ禍においては、同じ月齢のママと交流を図る機会も激減し子育ての不安や悩みを誰かに共有することで「楽になった」と依頼者からの声が多数届きました。

- \*おすすめの外出先なども教えて頂いてとても有難かった。
- \*双子育児はこれからとても不安がありましたが、話を聞いていただいて少し気持ちも楽になりました。
- \*楽しかったです。子供の成長を一緒に喜んでもらえて嬉しかったです。
- \*双子ならではの育児のアドバイスが聞けて参考になりました。
- \*双子の悩み、あまり知られていないノックノックホームサポートをもっと周知してもらえたらいいと思います。
- \*双子ならではのお話や先輩ママの体験談が聞けて、気持ちが明るくなりました。
- \*利用して本当に良かったです。心底スカッとなりました。子供のことも可愛がって下さり、ありがとうございます。ノックホームサポートを利用して救われる方が沢山いらっしゃると思うのでもっと広報してください。
- \*初めて利用させていただきましたが、とても気分転換ができました。また利用したいです。



## 事業名

ママフレ5期

## 事業目的

ママの文化祭®をキッカケに、ハンドメイド作家や講師として、これからステップアップしていきたいと思っているママが『わたしらしく活動する』ため、『家族サイズ』を大切にしながら、仲間と共に学び考え実践し、振り返りを繰り返すことで、スキルアップ（私自身・作品・講座内容・情報発信など）とファンの拡大、売上アップに繋がる活動を応援していきます。

また、ママの文化祭®への出展を一つの目標にし、一年をかけ『私らしく・私サイズ』で活動していく基盤となる『自信』と『信頼のおける人間関係』を築いていくことを目的としています。

## 実績報告

第1回 4/25(月)	交流会・説明会	
第2回 5/23(月)	活動に向けた心構え	活動に必要なマインド・自己分析
第3回 6/13(月)	セルフブランディング	商品や活動のビジョンとコンセプトの立案の仕方
第4回 7/11(月)	販路拡大&新規開拓について	マーケティングと営業・選びやすい陳列ルールと工夫
第5回 9/5(月)	運営資金と収益について	継続的な活動に必要な財務の知識
第6回 9/26(月)	プレゼンテーション	活動計画書を完成し、仲間で共有
第7回 11/28(月)	「私らしく」発信	ディスプレイ練習
12/20(火)		ママの文化祭®前日搬入
12/21(水)		ママの文化祭®
第8回 1/23(月)	ママフレ修了	ママフレ振り返り会・修了式

今年度の受講生は3名

年間事業費 45,000 円 (15,000 円×3名)

## 課題

収益につながらなかった結果をどうとらえるのか？世の中には様々な協会ビジネスもあり、それに値するものにはならずとも、ママたちにとって少しだけ敷居が低く「私サイズ」で学べる環境をこれからも提供し続けたいと感じますがその形が定まっていないため次年度の開催はいったん見送ることとします。



成果（成果物含む）

ママフレ 5 年目、サービス提供やお教室の運営をされている 3 名の受講でした。

今回、ハンドメイド作家さんの受講がなかったのには、YouTube や Instagram など、ハンドメイド作品の作り方や写真の撮り方、ディスプレイの裏側などの公開がされていることも影響していると考えられます。ハンドメイド作家さんが気軽に情報を手に入れやすくなったことはよいのですが…

また仕事との両立を考えて、ネットでの販売をメインに活動する作家さんも多くなっています。子育て、仕事、制作、出品または出展と忙しく活動していると、なかなか 1 年間じっくり学ぶというスタイルは厳しくなっているのかもしれません。女性のライフスタイル、時代の変化や働き方の変化に合わせて、ママフレも変化の時に入りました。

ママフレは、やりたいことを整理し、自信を持って選択し前に進んでいくことができる人を応援しています。

妊娠や出産、子どもの成長を機に、新しいことを始められるママはたくさんいると感じるので、次年度は、女性のライフスタイルと絡めた事業の取り組みができたと思っています。

## 事業名

### 明治安田生命保険相互会社と連携協定事業

#### 事業目的

2020 年より明治安田生命保険相互会社名古屋東支社と当法人は、春日井市民の子育て世帯に対する支援・女性の活躍に根差した連携事業を推進するために連携協定を締結し、より春日井市の子育て世代を中心に安心安全に子育てできる街を目指す事を目的としています。

#### 実績報告

2022 年 5 月 1 日 サッカーボール寄贈

2022 年 11 月 1 日 私の地元応援基金授与式

2022 年 12 月 21 日 ママの文化祭での特別協賛

年間事業費 411,000 円

#### 成果物





## 事業名

## 女性のつながりサポート事業

事業目的

この事業は令和3年度より国の事業として受託しました。

コロナ禍の影響により、社会との絆やつながりが薄くなり、孤独や孤立で不安を抱える女性や解雇等に直面する女性など、様々な困難や課題を抱える女性が増加しています。こうした中、春日井市は当法人と協働し、すべての女性が安心して相談できるよう「つながりサポート事業」を開始、SNSをも活用し幅広い女性の相談を解決することを目的としています。

～コロナ禍の影響で孤独や孤立不安を抱えていますか？～

## 女性のつながりサポート事業

相談  
無料

# 心配な事ありませんか？

## 人に話してモヤモヤスッキリさせましょう。

パートナーにこんなことを言われて…

毎日が不安や仕方ない…

最近生活がいつもと違う…

こられてDVなの…?

仕事が続いてしまい生活が苦しい…

この不調は年齢的な変化かな…

失うまいくない…

コロナの影響で休みに入り、学校や仕事を行きづらくなった…



同居する家族との関係が…

※希望者による参加です。

---

あなたの話に寄り添ってくれるスタッフがいます。
/

あなたがあなたらしく過ごせるようにサポートします。 /

### 女性目線でのきめ細やかな相談

性暴力被害経験のある方だけでなく、結婚・離婚をめぐるトラブルやDV（ドメスティック・バイオレンス）被害を受けた方、子育て中のパートナーからの暴行・虐待など様々な悩みを幅広く受け止めます。また、お母さんやお父さんの悩みの一つとしてお子さんに対する虐待行為やDV被害もご相談いただけます。

つながり支援センター事務局までお問い合わせください。

Tel

**0568-70-5308**  
**070-1618-3890**  
平日10:00～17:00（月～金）09時～17時休日はお電話のみ受付となります。

Mail

tsunagarukusagui@gmail.com

### 相談窓口での直接相談

窓口の受付時間から午後5時まで電話予約によって来所していただくことができます。

予約はこちら→



### 適切な窓口への同行支援

「一人で申し込むと…」  
そんな問題をスタッフで同行いたします。



春日市市民活動課 令和4年度女性のつながりサポート事業 女性のつながりサポート事業所

◆運営団体 ママあほのちいさなあはれします NPO法人あしかすがいいこ


◆事務局 鹿児島県春日市市場6-47-1 春日館セキザルカスターマセンナー3F  
 <TEL> 0568-84-2633  
 <Mail> kasugai\_kosodate@yahoo.co.jp  
 <HP> http://kasugai-kosodate.org/

お知らせ！お申し込みは必ずこちらのお問い合わせ先へ行っていただきます。  
 お問い合わせの際は、お名前とお電話番号をお知らせください。  
 当日はお待ち時間が発生することがございますので、ご了承ください。

令和3年度女性のつながりサポート事業

春日井市  
Suzugai City

# 必要な方に生理用品を お配りしています



このカードを  
職員に提示して  
受け取ってください

窓口でこのカードを提示して受け取ってね！

長引くコロナ禍において日常生活に  
支障が出ている方が増えています。  
様々なご事情で生理用品を購入することが  
難しい状況の方に対してお1人1つお渡しします。  
(ご家族分必要な時はその旨をお伝えください)

【配布期間】  
なくなり次第終了予定（各施設窓口対応時間に限ります）  
※個人情報には不要です。



(単位:  
件)

## 1 月別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	13	16	13	9	4	8	6	4	5	25	23	22	148

## 2 内容別件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 家族の問題	4	7	8	5	2	2	1	1	2	0	1	0	33
2 職場の問題	0	1	0	3	1	3	4	0	1	0	2	1	16
3 学校の問題	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
4 友人関係	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	3
5 恋愛関係	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
6 金銭トラブル	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
7 生活困窮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8 心の問題	2	2	0	0	0	0	0	1	0	0	19	21	45
9 身体の問題	2	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	6
10 性の問題	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11 問い合わせ	2	4	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	9
12 無言	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
13 その他	1	0	0	0	0	2	0	1	1	25	0	0	30
計	13	16	13	9	4	8	6	4	5	25	23	22	148

## 3 同行支援件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 4 相談方法別件数

相談方法	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1 面接	0	3	0	2	1	2	0	0	0	0	1	0	9
2 電話	12	10	11	5	2	5	3	2	3	25	22	22	122
3 メール	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
4 SNS	0	2	2	2	1	1	0	1	0	0	0	0	9
5 専門職	1	0	0	0	0	0	2	1	2	0	0	0	6
計	13	16	13	9	4	8	6	4	5	25	23	22	148

## 年間事業費

5,720,000 円

## 課題

今年度は市内小学校 5・6 年生と中学生全員に生理用品の配布を行いました。また、娯楽施設（カラオケ）にご協力いただき昨年度に引き続き生理用品の設置とつながりサポート事務局の広報を行いました。この事業は国の救済事業だったため今年度で打ち切りとなりましたが、相談窓口として電話のみ次年度も女性の相談窓口として継続支援を行っていきます。

## 成果（成果物含む）

本事業を受託する以前は、子育てする女性・20 代から 40 代の方のお話を伺う機会が多かったのですが、この事業を通じその上の世代（じーじ・ばーば世代）とお話する機会もでき、社会問題や女性にまつわる問題など新たな発見や課題を知ることが出来ました。相談を受けると「依存にならないか」と懸念材料もありますが、実際に傾聴するスタッフのスキルで自立を促すことも可能だとわかりました。

行政とは役割が異なるため、民間の視点からできることを相談者に対し行い「自立した市民」が増えるよう発信してきました。また、生理用品配布の必要性は、全国的にみても企業と協働で配布や設置・寄付などがなされており、問題の重要性を知ることが出来ました。

今後春日井市がどのような取り組みを検討するのか？は不明ですが、「教育」の視点から発信してほしいと切に願っています。この事業を通じ、普段行っている子育て支援事業の領域を超え、行政の相談支援の流れや、相談窓口を知ることができたため今後も市民相談の一つのスキルとして次年度以降も問い合わせには柔軟に対応していきたいと思います。

## 有料職業紹介事業

### 事業名

有料職業紹介事業

### 事業目的

2021 年 6 月より開始した事業で、当法人の事業対象として最も多い 0 歳児のママが数年後子どもの入園入学のタイミングで「社会復帰」を考えた際に“相談できる機関”としてサポートすることを目的としています。

### 実績報告

第 10 回ママの文化祭®にて求人情報の掲示

## 年間事業費

0 円

## 課題

実際に仲介手数料を支払ってまでの求人をする企業にリーチしていません。また、育児休業のママが多く、実際に再就職を探す場合非正規雇用を望むママが非常に多くなっています。※2026 年更新予定

---

## 今年度開催した理事会及び総会について

---

### 【理事会】

第 23 回 理事会 2022 年 5 月 10 日（火）10:00～

- 議案
- 1 号議案 2021 年度 事業報告について
  - 2 号議案 2021 年度 決算報告について
  - 3 号議案 2022 年度 役員について
  - 4 号議案 2022 年度 事業計画（案）について

第 24 回 理事会 2022 年 8 月 10 日（火）10:00～

- 議案
- 1 号議案 (株)日輪キャピタルカスタマーセンターの管理業務について
  - 2 号議案 第 10 回ママの文化祭®について
  - 3 号議案 その他イベント事業（春日井まつり・イーアス春日井）について
  - 4 号議案 市民活動支援センターについて

第 25 回 理事会 2022 年 12 月 6 日（火）10:00～

- 議案
- 1 号議案 第 10 回ママの文化祭®について
  - 2 号議案 2022 年度中間報告・中間収支報告について
  - 3 号議案 2023 年度の事業について  
(産前産後ケア事業部発足・ママの文化祭・カスタマーセンターについて)
  - 4 号議案 市民活動支援センターについて

第 26 回 理事会 2023 年 2 月 20 日（火）10:00～

- 議案
- 1 号議案 第 10 回ママの文化祭®について
  - 2 号議案 2022 年度事業報告について
  - 3 号議案 2023 年度事業計画について
  - 4 号議案 その他相談事項

### 【総会】

第 8 回 通常総会 2022 年 6 月 21 日（火） 10:00～

- 議案
- 1 号議案 2021 年度事業報告について
  - 2 号議案 2021 年度決算報告および会計監査報告について
  - 3 号議案 2022 年度事業計画（案）について
  - 4 号議案 2022 年度収支予算書（案）について
  - 5 号議案 役員（辞任）について

身近なSDGs  
楽しんで考える  
春日井でフェスタ  
国連の持続可能な開発目  
標（SDGs）について、



「せんたーで開催された。『少子化』(2006)と『D』がはってきまして(G)。みんなで(G)を合言葉に、NPO法人あいおがすがすがが夏休みに合わせて企画し、昨年12月に『一回目』市町村や企業、学校が約5万のブラスを業種、防犯用品の展示や血管年齢測定などを行った。タイルの端材を再利用したウォール・ドレムのワークショップや、ドレムの操作体験ももたれた。訪れた親子は楽しながが、身近でできることを学んだ。四歳の娘と訪れた市内の主権校長井野郎さん『ははは』「捨ててしまったらむ

服でバッグを作ったりして、ぜひ家でもやってみただ。意外と簡単にできたのい」と話した。

近 郊

2022年(令和4年)12月22日(木曜日)

近 郊

## 子育ても交流で笑顔



春日井で「ママの文化祭」

子育て中の母親たちを地域文化祭」(中日新聞社後援)が二十一日、春日井市桑家らによるコンサートが花を添えた。

はいはいレースで母親めがけて進む子どもたち―春日井市鷹来町の市総合体育館で

「た。企業や団体、個人が  
質良用品や飲食などのプー  
スを出して、多くの親子連れ  
で交わった」

青見支援に取り組む市内  
のNPO法人「あいちすが  
いがい」が主催し、今回  
で回目を迎えた。新型コ  
ロナウイルス対策のため午  
前・午後二部に分けて開  
  
六年前にも参加したこ  
う同僚岡田氏の田島嬢とよ  
さんは「クイズにきててア  
楽し」。子どもがいまとな  
かなでできないハバドマな  
サガもできてもらい、ハバ  
ンドードの商品ゆくりり  
見られた。「ここではおも  
ちが多量に出ていたので大  
喜ぶ」と話した。

「同法人の代表理事、松永己さん(左)は『ママの化祭は、育児でいろいろつても、さまたまな人と交流から元気がもらえ』  
『ママのパワースポットこれからも人とのつながりを形にしていきたい』とつた。」

(長谷川和華)

(長谷川和華)

2022年(令和4年)8月20日(土曜日)

近 鄰 12



## カラオケ店に生理用品設置

春日井のNPO 悩み相談カードも

経済的の明瞭なところから、生理現象が質的なものだから、生理に關する悩めを抱えていたりすると、春日井市をサボロツたふり、若き年をオチンパシテ法入「あいつがすげえ」こは思ひ込んで居るの利用が増えるウケオケ店、無料の生埋生肌と、假相相談の連絡先を書いた力ドを置いて。

同法人入市から、女性のつながらサトリ事業への委託を受けて、さても急務との相談に応じてゐる。代表理事の水元光己さん（代）による、生理の理と意趣よく解ると、生理的理と意趣よく解不足から、生理的理と意趣よく解り続けられ、キチンバ

市内四店の女性用トイレに、壁面相対の力イトとて中に本洋式いばしで同法人には、れまされても生理に關するの誤が書かれていて、といひ、松元さんへ一カラオの途中に「トイレにうしろの力イトがあは」と話傳へればと期待は。

生理は個々差が大きき、同性でも理や共感の難いこともある。松元さん一貧困問題解決には限らない。トイレネットペーパーと

同じように生理用品が当たり前に置かれるようになる」と話した。

協力店はビッグエコー春日井店（鳥居松町二）、同春日井坂下店（上野町）、カワオケミッキ春日井店（高山町二）、JOYJOY春日井高藏寺店（高藏寺町北一）。

（長谷川和華）

2023年(令和5年)3月7日(火曜日)

《曜日》

## 学生生活は？ バイトは何がいい？ 高校生の関心 大学生が答える



大学生活などについて話す（左から）太田さんと小菅さん  
春日井市瑞穂通6の日輪キヤピタルカスタマーセンターで

大学生生活や進路などに関する高校生との質問に大学生が答える交流会が、春日井市内で開かれ、参加した市内の五人に、県立大三年の小宮駿太さん(二)と愛知学院大一年の太田彩響さん(二)が応じた。

交流会には世渚さんも参加し「大学選びは学力だけではなくいざわかった」と話した。

(長谷川和華)

春日井で交流会

[illegible]

20551 AU



避難所運営を模擬体験する参加者たち―春日井市  
病産道6の日輪キャピタルカスターセンターで

## 春日井に妊産婦避難所を

NPO法人が設置目指し活動

災害時に妊産婦が安心して避難できる場所を春日井市に設けようと、市内の育児支援NPO法人「あいち」が具体的な計画づくりを目標としている。地域企業や助産師の協力を得ながら、夏までに

増すという。

二月初め、同市瑞穂通六の「日輪キャピタル」のカスターセンターで、法人代表理事の松元水江さんが、約30人が、避難所運営をゲーム形式で学ぶツール「HUG（ハグ）」に取り組んでいた。

テーブルに広げられたのは、避難所に見立てたセンター、四隅の図面、ゲームでは年齢や性別、それぞれの事情が書かれた避難者カードを、「静か」「にぎやか」など特徴が異なる部屋にどれだけ適切に配置できるかを競い合う。参加者は「何歳まで受け入れるか」「家族は分けていいの」「なごを産後を交わしながら、カードを図面に置いていった。

市によると、市では現在、妊産婦は各地のふれあいセンター（指定避難所）での受け入れを想定している。市内に十六カ所あり、市職員の保健師が巡回するといった。

ただ松元さんによれば、福祉避難所は高齢者や障害がある人なども受け入れる

ため、同法人では日輪キャピタルや愛助産院（同市小野町）の助産師梅本美恵子さんの協力で、カスターセンターに妊産婦向けの避難所を設ける検討をしている。

松元さんは「実際に災害が起きたとき、対応が必要になる対象は母子だけではないと分かった。適切に判断ができるよう準備したい」と話した。  
（長谷川和華）